

園長	主任	担任

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 友だちと一緒に思ったことを伝え合い、自分達たちで生活や遊びを進めていく楽しさを味わう。 様々な活動に意欲的に取り組み5歳児クラスに進級することがに喜びと期待をもつ。 春の訪れや生き物の変化に気が付き、興味・関心をもつ。 	子どもの姿 先月の姿	<ul style="list-style-type: none"> 発表会で経験したことを遊びに取り入れ、繰り返し楽しんでいる。 気の合う友だちルールのある遊びを繰り返し楽しんでいる。 5歳児と一緒にサッカーや鬼ごっこを楽しみ、親しみを感している。 当番活動に意欲的に取り組んでいる。 	行事	1日 ひなまつり 5・12日 卒園式総練習 14日 英語であそぼう 15日卒園式 19日 おはなし会20日 サッカー教室 22日 避難訓練 身体測定 29日 おわかれ会
-----	---	---------------	---	----	--

	内容	環境構成	保育者の援助及び配慮
--	----	------	------------

養護○生命・情緒	<ul style="list-style-type: none"> 健康に過ごすための基本的な習慣(手洗い・うがい・着替え等)の必要性がわかり、積極的に行う。 体の異常を言葉で表現しようとする。 自分自身の成長を確認し、喜びと自信をもって生活ができるようにする。 感染症の流行に配慮する。一人一人の思いを受け止めて共感しながら、子供との信頼関係を築いていく。 生活や遊びの中で、「自分です」「できた」という気持ちを大切に育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 落ち着いて静かに過ごす時間をとる。 一人一人の健康状態を把握し、個々に合わせて配慮する。 進級を前に子どもたちの成長を保育者や保護者が共有することで、子どもが自信をもって活動できるような環境を整え見守る。 子ども同士の関わりの中で、安心して遊びが楽しめるように環境を整える。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の健康状態を把握し、風邪やインフルエンザなどの予防に努めたり、暖房器具や加湿器等清掃を行う。 その場に合った安全のルールを知らせ、みんなで確認する。安全に対する意識を高められるように、一人一人に合わせた言葉をかける。 子どもたちが意欲的に活動する姿を見守り、状況に応じて言葉かけを行い、認めたり励ましたりして自信をもてるようにする。
----------	--	--	--

教育○健康・人間関係・環境・言葉・表現	<ul style="list-style-type: none"> 衣服の調節や、身の回りのことを進んで行う。 安全のルールを意識し、気を付けて行動する。 共用のものを大切に、片づけを丁寧に行う。 手伝いや当番の仕事など、5歳児や友だちと一緒に意欲的に取り組む。 絵本やごっこ遊びを通して、数量や文字に興味をもつ。 自分の思いや感じたことを自分なりの言葉で伝え、友だちの考えや思いに気付いたり、受け入れたりしていく。 自分なりの考えを出し、友だちの考えを聞きながら遊ぶ。 行事(ひなまつり、お別れ会)に参加する。 ひな祭り由来を知り、優しい気持ちをもってひなまつり集會に参加する。 日本語以外に興味をもち、楽しみながら英語に参加をする。 季節の歌を楽しむ。 身近な自然にふれ、春の訪れを感じる。 年長児へのプレゼント制作をする。 卒園式の予行や本番に参加し、5歳児の卒園を祝う気持ちをもつ。 絵本や紙芝居などのストーリーを聞いて、イメージを膨らませる。 絵本やままごと遊びなどを通して、数量や文字に興味や関心をもつ。 自分なりのイメージしたものを描いたり表現したり制作したりする。 身体を動かして表現する楽しさを味わう。 進級に向けて身の回りの整理整頓や掃除を通して、意欲を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの様子を見ながら、健康な生活に必要な手洗い・うがいを行うタイミングなどを知らせ、子どもが自ら行動できるようにコップや石鹸等は、すぐに使用できる環境を整えておく。 当番活動の引き継ぎでは、やり方を5歳児のお友だちに教わったりわかるやすく伝えるようにする。 子ども達が十分に遊びこめるように活動時間を工夫する。ケガに繋がらないように、子ども理解からの行動予測や遊びの雰囲気に応じ、保育者の立ち位置を考慮する。 異年齢交流は、担任同士で事前に交流の内容を決め、連携を取っていく。 年長児が卒園することを伝え、今まで一緒に遊んだり、お世話してくれたりしたことに、感謝の気持ちをもてるようにする。 年長児と関わる場を設けていく。 安全にのびのびと遊べるように、園庭や室内の整備をする。 一人一人の成長を喜びあえるように、制作物の整理をしたり一年間の行事を振り返ったりする。 春の草花等の図鑑を、取り出しやすい所に用意しておく。 様々な用具や材料を準備し、子どもたちが自由に工夫して作れるようにする。 制作に必要な物を設置しておく。(のり・はさみ・クレヨン・画用紙等) 	<ul style="list-style-type: none"> 室内外の気温の変化を感じ、自ら衣服を調節することに気付くように促す。 5歳児に教えてもらったり、内容を具体的に伝えたりする中で、憧れや自覚が芽生えるようにする。 自分の声の大きさに気付くような言葉をかけ、保育者が声を小さくすることで、自然と話を聞こうとするように促す。 互いに思いを伝え合い、子どもたち同士で解決できるように見守り、状況に応じて助言していく。 年長児との思い出を振りかえるながら、友だちと一緒に別れ会や卒園式の用意をして、感謝の気持ちを持っていくようにする。 子どもの気付きや発見に保育者も共有し、「なんで」「どうして」と言う気持ちを取り上げ、一緒に不思議な思いを共感していく。 子どもの様子に応じ一緒に調べたり考える中、関心が深まるように声掛けを工夫する。 日本の伝統的な行事を分かりやすく知らせ、異年齢の関わりを楽しむも味わえるようにする。 様々な楽器に触れる中、音の楽しさやリズムを合わせる楽しさが味わえるようにする。 子ども一人一人の作る姿を見守り、工夫や表現していることを取り上げ、自信や意欲へ繋げる。
---------------------	---	---	---

食育	<ul style="list-style-type: none"> 食事のマナーに気をつけながら、最後まで食事をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 当番活動がスムーズに行いやすいように、エプロン等わかりやすい場所においておく。 	<ul style="list-style-type: none"> 箸の扱いに危険がないかどうか、自分で気付くような言葉をかける。
----	---	---	---

	家庭・地域との連携	月の反省	自己評価
--	-----------	------	------

<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが一年間で成長した姿、進級に向かう気持ちや様子を保護者に伝え、一緒に成長を喜び合う。 生活の仕方など、保護者の不安や疑問を受け止め、進級に向けて連携をとっていくようにする。 			
--	--	--	--